



No.56 2020.6.5

明石市コミュニティ・スクールだより

人をつなぎ 未来をつなぐ 明石のコミュニティ・スクール

コミコミスクスク

KOMIKOMISUKUSUKU

明石市教育委員会事務局学校教育課

学校園再開 一歩ずつ

5月末から分散登校が始まり、6月1日より本格的に本年度の学校園生活が始まりました。登校する子どもたちの姿をみていると、2か月間見ないだけでこんなに成長するのかというくらい、2か月という期間を実感しました。また、真新しいランドセルを背負った1年生がお兄ちゃん、お姉ちゃんたちと一緒に登校する姿や、また真新しい制服をまとった中学1年生の姿をみていると「おはよう」という同じあいさつですが、気合が入ってしまいます。地域の中でもそんな子どもたちに「おはよう！」「おかえり！」の声掛けで応援していただきありがとうございます。

2020年度版「明石のコミュニティ・スクール」パンフ

遅くなりましたが2020年度版「明石のコミュニティ・スクール」パンフレットと「パンフレットの説明資料」を教育委員会ホームページのコミュニティ・スクールのページにアップしました。

今回のコロナ禍で Society5.0 の世界に何の準備もないまま突入し、学校の仕組が Society3.0(工業社会)の時代のまま変わっていないということを再認識させられました。社会がかわれば学びも変わる、そうした変化に対応できる学校をデザインすることが求められています。明石のコミュニティ・スクールはまさしくこれからの時代に対応できる学校デザイン

を目指しています。そんな明石のコミュニティ・スクールについて、ぜひ一度ホームページをみていただけたらと思います。「人はすんでいるのに『社会』がない」とある本に書いてあるのを目にしました。「いい学校づくり=いいまちづくり」をめざして対話の中から地域の中にある学校をデザインできたらと思っています。
(文責:北本)

